

吉田清隆議員



● 教職員の残業削減について
● 小中学校の消防訓練の参加について

そのほかの質問
・学校施設における防災機能について
・スポーツ弁当について

一般質問

問 学校にかかってきた電話について、多くの学校では電話を受けた教員が、呼ばれた教員を校内で探しに行ったり、帰宅した教員に電話をしたりして、一本の電話で何人も教員が動く場合もある。緊急時に学校でできることは多くはないため、留守番電話の導入ができないか。導入することにより、教職員の残業時間の軽減が図られ、「教職員の心のゆとり」ができ、子供の行動に目を向ける時間が増え、校内でのいじめ等に対する対応が迅速にできるのではないかと見解を伺う。

答 市内の小中学校で保護者からの電話により、教職員の勤務時間が著しく延長されているとの報告はない。また、緊急性の高い電話については、迅速に適切な対応ができている状態。こういった現状を踏まえると、お互いの信頼関係に基づいた対応がなされていると認識している。
しかし、教職員の業務改善の取り組みとして、勝山市としても学校側と協議をしながら、効果・必要性について研究を進めていきたい。

● えちぜん鉄道の各駅のバリアフリー化について
● 自然災害時の地区への支援について

下道恵子議員



そのほかの質問
・高齢者のゴミ出し支援について
・生活困窮者自立支援制度について
・平成30年度の教員免許更新について

一般質問

問 えちぜん鉄道の各駅では、ホームへ上がるのに階段のみで、車イスの方にとって利用しにくい駅がある。勝山駅は改修して、車イス対応されているが、例えば発坂駅などは階段だけ。無人駅なので、駅員に補助もお願いできない。
答 今後の改修計画に入れていくべきではないかと、市としての考えを伺う。

問 この10月の台風は、市内に屋根等の破損や水道施設の被害など、今までにない様々な被害をもたらした。農業関係では、ビニールハウスが壊れたり、農作物の被害もたくさん出た。また区の神社境内の御神木が折れて、隣接する住宅の屋根を壊し、小屋の壁を突き破ったものは、被害も大きく、区の管理責任を問われた。
答 このような時のために、市として、被害のあった地区への支援ができないか市の考えを伺う。